

## 優良農地の保全活動の推進

## 都市的地域

あつぎあいかわみどりかい

### 8.厚木愛川水土里会（神奈川県厚木市・愛川町）

- 本地区は、県中央を流れる相模川と中津川に沿って広がる水田地帯である。
- 平成29年度から土地改良区や水利組合の5団体を統合し活動する。令和4年度から1団体が加わり取組を開始。これにより水系の一体的な保全活動が可能となり水田への安定的な用水が供給され農家の水管理の労務負担の軽減が図られている。
- 実践活動による事故発生防止のための草刈機の安全講習を開催し、安全に優良農地の保全を図る。

#### 【地区概要】

- ・取組面積 160.56ha  
(田 145.28ha、畑 15.28ha)
- ・資源量 開水路 67.8km、農道6.09km、排水路 15.69km
- ・主な構成員  
農業者、約1220名、土地改良区

農地維持  
支払

資源向上  
支払  
(共同)

資源向上  
支払  
(長寿命化)

#### 活動開始前の状況や課題

- 土地改良区や水利組合が担っている水路の泥上げ、法面や農道、水路敷の草刈、施設の点検等の維持管理作業に伴う費用不足が生じていた。
- 都市化が進行するなかで、後継者問題、地域住民(農家・非農家)の維持管理に対する興味や理解が課題である。



小学校と連携した農業体験

#### 取組内容

- 構成員に年1回「厚木愛川水土里会通信」を発行。保全活動を紹介する。
- 年に一度開催される総会にて、事業報告等を説明する。
- 水路の泥上げ、路肩等の草刈、清掃を実施する。



幹線水路泥上げ作業

#### 取組の効果

- 資金不足の解消で維持管理作業が安定的に実施できるようになった。また、優良農地の推進に大切な質の高い水管理により耕作者に十分な水を使って貰えるようになった。
- 共同活動には農業者だけでなく、地域の住民の参加者が年々増え、作業が充実している。



毎年恒例の地域住民による共同作業